

第3回自然観察会「林や市街地の野鳥を観察しよう」 報告

- 1 日 時 令和7年6月7日(土) 8時15分～11時30分
- 2 場 所 城址・城山周辺
- 3 講 師 初瀬川孝夫(元酒匂中学校教頭) 垂水 宏昌(矢作小学校教諭)
西垣 亮(国府津中学校総括教諭) 谷 圭司(元千代中学校教諭)
米山 有美(自然観察指導員) 内野 寿秋(町田小学校教諭) ー敬称略ー

- 4 参加者 内訳(教育研究所：中野・中島・高松)

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	保護者	教職員	講 師	研究所	合 計
申込者	6	2	1	0	2	0	6	0	6	3	26
欠席者	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
参加者	5	2	1	0	2	0	5	0	6	3	24

- 5 内 容 小田原駅西口を起点に「白秋童謡の散歩道」をたどる。その後、城山公園の慰霊塔、三の丸外郭新堀土塁歴史公園、小田原城址公園へ移動し、野鳥や樹木、地形を観察することで林や市街地における「小田原の自然」を理解する。

- 6 日 程
- | | |
|---------------|--|
| 8時15分 | 小田原駅西口 講師・職員による打ち合わせ |
| 8時30分～8時40分 | 参加者集合・受付 あいさつ・講師紹介・諸注意 |
| 8時40分～11時00分 | 白秋童謡の散歩道～総構～山ノ神堀切～城山公園の慰霊塔の西側～小峰御鐘ノ台大堀切東堀～
三の丸外郭新堀土塁歴史公園～小田原城石垣 |
| 11時05分～11時15分 | 小田原城石垣にて、感想カードの記入と回収
講師・職員による反省 |
| 11時15分～ | 参加者解散 |
| 11時30分 | 石垣下、旧星崎記念館前で参加者解散とした。
小田原駅で講師・職員解散 |

7 成果・反省等

(1) 観察の状況

① 小田原駅西口から上谷津防災倉庫

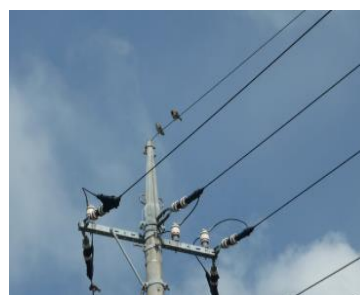
昨年は、城山幼稚園前、城山交差点にある電信柱の一番上にハシブトカラスが巣を作っていたが、今年は、巣の残骸が確認できた。

小田原には、3本の尾根が走っていて、今現在歩いているところが、その中の1本である。市立病院、市役所小田原警察署等を上から眺めている。尾根の1本の先端に小田原城がある。



②白秋童謡の散歩道～上谷津防災倉庫を左に折れ、小田原城方面を見て

講師から、箱根火山に由来する火砕流で形成された尾根の先端に建っているのが小田原城であり、小田原城の北側に広がっている森が丸みを帯びているのは小田原の原生林の特徴であるという説明があった。今では1年を通して見られるイソヒヨドリやウグイス、ガビチョウ、メジロ、コゲラの鳴き声を確認できた。



③白秋童謡の散歩道～総構稲荷森に至るまで

先の電線にカワラヒワが止まっていた。持参した双眼鏡で確認していた。また、ムクドリとイワツバメ、コジュケイの姿も確認できた。海岸に多く潮風に強い、小田原を代表する樹木であるタブノキを観察した。タブノキは線香の原材料になり、水分を多く含むため火事の際に延焼を防ぐのに役立つそうである。講師が持参したタブノキから得られた粉末のにおいを嗅いだ参加者から、「線香のにおいだ」という声があがっていた。また、クワの実をおいしくいただきました。



④白秋童謡の散歩道～総構稲荷森付近

クスノキの仲間であるため、葉脈の根元が3本に分かれており、裏側が白っぽいシロダモを観察した。シロダモの前には小田原城の総構が広がっており、参加者の目を引いていた。総構はもともとの地形を利用して作られていて、表面は関東ローム層に覆われているので滑りやすく、城を守るために適していた。また、現在は埋まってしまっている部分があるので、本当はもう数メートル深く、もっと急な斜面だったはずであるという説明が講師からあった。総構から散歩道に戻った所にヤブニッケイが生い茂っていた。葉脈が3本に分かれているというクスノキの特徴が見られた。ニッケイ（シナモン）ほどではないが、葉からニッキの香りが漂っていた。ヤブニッケイの周囲には、外来種で繁殖力が強いトキワツユクサが生い茂っていた。



⑤白秋童謡の散歩道～小峯御鐘ノ台大堀切東堀に至るまで

移動中、外来種で鳴き声が大きいガビチョウや風切羽の黄色が特徴的なスズメと同じくらいの大きさのカワラヒワの鳴き声を確認できた。また、アジサイの花の話があった。



⑥城山公園～慰霊塔の西側

モリチャバネゴキブリや足が長くクモに似た姿をしているザトウムシ、ダンゴムシなどを観察できた。足下の葉を1枚ずつめくり、透明容器に入れていく活動を行った。講師が「足下の葉を1枚拾ってみてください。その葉はどのような木の仲間でしょう。」と投げかけたところ、参加者からすかさず「クスノキ」という声が返ってきた。さらに「葉をめくっていき、何か気づいたことはないか。」と呼びかけたところ、「下に行けば行くほど葉がバラバラ」という声が返ってきた。「ルーペで葉を拡大して見ると、いろいろな生き物が見えると思います。それらの生物が葉をバラバラにして土にしようとしています。」という説明があった。葉をめくっているときにオサムシの幼虫やシデムシを観察することができた。クスノキの仲間は「葉脈の根元が3本に分かれている」という特徴を理解していると感じた。近くには小田原の代表的な樹木であるスダジイがあった。シイのドングリはアクが少ないため、茹でればアク抜きせずに美味しく食べられるそうである。タラヨウという木の葉は、別名ハガキの木ともいわれ、葉の裏にとがったもので字が書ける体験をした。きれいな色のタマムシの成虫も観察した。



⑦小峯御鐘ノ台大堀切東堀

大堀切東堀で講師がまた、メジロやシジュウカラなどの姿や鳴き声を確認することができた。風のせいか、倒木が道をふさいでいた。1週間前の下見の時にはなかった。また、キツツキが空けたと思われる幹の穴を観察した。



⑧三の丸外郭新堀土塁歴史公園

一夜城が建てられた石垣山や箱根火山を形成する山々など、小田原の西側の地形を概観した。現在、私たちが立っているところは箱根火山に由来する火砕流で形成された軟弱地盤のため、防災上の課題を抱えているという説明が講師からあった。歴史公園は下見時には台風10号の影響で立ち入り禁止になっていたが、復旧して入ることができた。



⑨ 藤棚前のお堀と崩れた小田原城の石垣

大賀ハスは、今から 2000 年以上前のハスの実から発芽・開花したものを株分けして繁殖させたものであり、植物学者大賀一郎博士の名前が付けられている。旧星崎記念館付近の地震で崩れた小田原城の石垣を前にし、講師から、小田原を中心とした地震が約 70 年周期で起きているため、各家庭で防災への備えをしていく必要があるという説明があった。その後、観察のまとめをして解散となった。



観察された鳥類

2025.6.7

1	アオサギ
2	トビ
3	コジュケイ
4	キジバト
5	コゲラ
6	ツバメ
7	サンショウクイ
8	ヒヨドリ
9	イソヒヨドリ
10	ウグイス

11	シジュウカラ
12	ヤマガラ
13	メジロ
14	カワラヒワ
15	スズメ
16	ムクドリ
17	ハシボソガラス
18	ハシブトガラス
19	ガビチョウ

以上 19 種類

(元酒匂中学校教頭 初瀬川孝夫先生による)

昆虫

カミキリムシ
アゲハチョウ
モンシロチョウ
カメムシ
ザトウムシ
チャバネゴキブリ
ダンゴムシ
タマムシ
シデムシ

植物

タブノキ
ムラサキカタバミ
テイカカズラ
トキワツユクサ
シロダモ
ヤブニッケイ
マメヅタ
スダジイ
クワの実

エビヅル
マユミ
アラカシ
アカメガシワ
イヌビワ
タラヨウ
タイサンボク
ザクロ

8 参加者の感想

【児童・生徒 小2～中2】

- ・クワの実がおいしかったです。みんなにも食べさせてあげたくなりました。大好きなバッタを見られてうれしかったです。
- ・今日はたくさんの虫を捕まえた中ですごいと思ったのは、タマムシです。なぜかと言うと、ゲームではたくさん見たけど、実物は初めて見て、体のきれいさを見てすごいと思ったからです。たくさんの虫の写真も撮れてすごくうれしかったです。黒い実を食べられてうれしかったです。また来たいです。
- ・鳥や昆虫などを知ることができました。これからの生活に生かしたいです。
- ・今日は、タマムシとかいろいろな生き物がみられてよかった。次の時もまたあったらまた来たい。昆虫とか好きだからこの会が好きになった。あといろいろな植物やクワの実が食べられてよかった。本当に実際にタマムシがみられてよかった。また来たいです。
- ・ベリーベリー（クワの実）がうますぎて死んだ。おいしすぎた森が自然すぎた。
- ・ベリーベリーがうまかった。
- ・鳥とかの生き物を見られてよかった。クワの実とかの実を食べられてよかった。クワの実うまし。鳥以外にも、アリジゴクとか、タマムシを見られてよかった。タマムシが緑のきれいな色がそろっていてめちゃきれいだった。鳥の飛び方とか、大きさとかを知れて楽しかった。なかなか見たこともないアリジゴクを見られてよかった。次も鳥とか、虫とか、植物を見たい。
- ・駅から出発したが、市街地から少ししか離れていないのに豊かな自然があり、その自然が小田原の歴史が融合して素晴らしい環境が整っていると思いました。箱根の火山の土石流の上に暮らしているということで、近年の自然災害の原因もそれが一つの起因ではないかと感じました。
- ・山登りが楽しかった。鳥の鳴き声が面白かった。植物もくさいのやおもしろいにおいのがあつて、楽しかった。また来たいと思った。
- ・めずらしい虫に会えて楽しかった。
- ・きれいな虫を見られたり、いろんな鳥を見られたりで楽しかった。
- ・チャバネゴキブリがいっぱいいた。アリジゴクがいた。クワの実が甘かった。

【保護者】

- ・初めて参加させていただきました。こちらに引っ越してきたばかりなので、小田原の地形や自然に触れることができとても勉強になり、子供と楽しい時間を過ごせて幸せでした。生まれて初めて、タマムシを見て、感動しました。また参加したいです。
- ・今日は、ありがとうございます。鳥、虫、地形、植物とたくさんの分野の方の専門的なお話が聞けて、普段知れないことなので、とても楽しかったです。図鑑だけ見てもあまり楽しめないところ、聞きながら実物を見ながらがとてもよかったです。また、歩いたコースも素晴らしかったです。
- ・身近にいる鳥の名前や鳴き声が分かるようになってうれしい。植物の名前もたくさん覚えたので、また山に行ったら探してみたい。
- ・子どもたちの視点はとても面白く、楽しく散策することができました。本日はありがとうございます。